

平成22年 第2回定例会 予算決算常任委員会 教育警察分科会

I 議案補充説明

ページ

議案第15号 「平成22年度三重県一般会計補正予算(第8号)」 (教育委員会関係)	1
--	---

II 所管事項説明

1 平成23年度当初予算要求状況(教育委員会関係)について.....	4
------------------------------------	---

平成22年12月10日

教育委員会

議案第15号「平成22年度一般会計補正予算第8号」
【教育委員会関係】

歳出補正予算

(単位:千円)

款	項	現計予算額	補正予算額 (第8号)	計
教育費	教育総務費	24,634,472	▲ 94,947	24,539,525
	小学校費	62,433,590	▲ 1,456,053	60,977,537
	中学校費	34,071,907	▲ 639,120	33,432,787
	高等学校費	38,829,506	▲ 900,119	37,929,387
	特別支援 学校費	10,864,189	▲ 611,891	10,252,298
	社会教育費	1,034,601	▲ 305,449	729,152
	保健体育費	1,589,649	▲ 18,758	1,570,891
合 計		173,457,914	▲ 4,026,337	169,431,577

1 歳出補正予算の主なもの

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正予算額	計	内容
教育総務費				
事務局人件費	2,368,755	6,696	2,375,451	事務局職員人件費の再算定による増額
不登校対策事業費	44,510	▲ 24,936	19,574	国委託事業(国10/10)の減に伴う減額
教職員恩給退職年金費	197,657	▲ 23,111	174,546	受給者の減少に伴う減額
小学校費				
小学校人件費	61,132,726	▲ 1,490,700	59,642,026	小学校教職員人件費の再算定による減額
中学校費				
中学校人件費	33,179,149	▲ 623,127	32,556,022	中学校教職員人件費の再算定による減額
高等学校費				
高等学校人件費	31,581,043	▲ 645,012	30,936,031	高等学校教職員人件費の再算定による減額
学校情報「くものす」ネットワーク事業費	338,101	▲ 21,992	316,109	システム運用支援委託業務等に係る契約額の確定に伴う減額
特別支援学校費				
特別支援学校人件費	9,205,613	▲ 466,003	8,739,610	特別支援学校教職員人件費の再算定による減額
特別支援学校スクールバス等運行委託事業費	224,934	▲ 18,142	206,792	スクールバス運行委託業務に係る契約額の確定に伴う減額
社会教育費				
派遣社会教育主事人件費	50,713	▲ 17,261	33,452	派遣社会教育主事人件費の再算定による減額
受託発掘調査事業費	456,986	▲ 273,408	183,578	国事業縮小に伴う埋蔵文化財発掘調査実施計画の変更等による減額
保健体育費				
派遣スポーツ主事人件費	45,342	▲ 18,190	27,152	派遣スポーツ主事人件費の再算定による減額

2 債務負担行為

(追加)

(単位:千円)

事 項	期 間	限度額
三重県教育委員会SI支援委託に係る契約	平成22年度～平成24年度	21,506
学校情報「くものす」ネットワークハウジングサービスに係る契約	平成22年度～平成28年度	38,378
小中学校給与・旅費システムSI支援委託に係る契約	平成22年度～平成24年度	10,454
教職員一般健康診断等委託に係る契約	平成22年度～平成23年度	63,249
一般健康診断等委託に係る契約	平成22年度～平成23年度	3,658
県立学校における情報教育用パソコンのリースに係る契約	平成22年度～平成27年度	72,365
特別支援学校スクールバス等運行委託に係る契約	平成22年度～平成23年度	222,200
県立学校児童生徒等定期健康診断委託に係る契約	平成22年度～平成23年度	18,817

1 平成 23 年度当初予算要求状況（教育委員会関係）について

1 施策毎の予算要求状況

(単位：千円)

施策番号	施 策 名	23 年度要求額	22 年度予算額
1 1 1	人権尊重社会の実現	166,794	165,594
1 2 1	生涯学習の推進	194,747	158,696
1 2 2	学校教育の充実	14,073,095	11,618,725
1 3 1	文化にふれ親しむことができる環境づくり	525,452	628,910
1 3 2	スポーツの振興	1,388,569	981,095
	その他	154,186,705	159,824,501
	合 計	170,535,362	173,377,521

2 主な事業

※ (新)：新規事業

【1 1 1 人権尊重社会の実現】

(1) 人権教育総合推進事業

【基本事業名：11103 人権教育の推進】

〔(22) 64,442千円 → (23) 62,409千円〕

人権教育を充実・発展させるため、県内6地域において多様な主体が地域の資源を活用しながら、推進体制をつくり、人づくり、ネットワークづくりを進めます。また、人権教育に関する専門性を有するリーダーを育成します。

【1 2 1 生涯にわたり学び続けることができる環境づくり】

(1) (新) 社会教育関係者の交流の場づくり事業

【基本事業名：12102 地域と連携した社会教育の推進】

〔(22) - 千円 → (23) 1,121千円〕

市町教育委員会の社会教育委員や社会教育主事、地域で活動する社会教育関係団体の指導者等の交流の場を構築し、県内外の先進的な取組に関する情報共有や意見交換、指導者の人材養成等を行います。

(2) 子どもの読書活動推進事業

【基本事業名：12102 地域と連携した社会教育の推進】

〔(22) 41,788千円 → (23) 42,223千円〕

「第二次三重県子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが自主的に楽しみな

がら読書活動ができる環境づくりを進めます。また、小中学校の図書館の計画的な環境整備をモデル的に実施するため、環境整備推進員を配置します。

【122 学校教育の充実】

(1) 次期教育振興ビジョン（仮称）策定事業

【基本事業名：12201 教育改革の推進】

〔(22) 6, 500千円 → (23) 6, 774千円〕

今後の三重の教育の指針として策定する「次期教育振興ビジョン（仮称）」を有効に機能させていくため、県民の皆様への周知と教職員への浸透をはかります。

(2) （一部新）学校経営品質向上活動推進事業

【基本事業名：12201 教育改革の推進】

〔(22) 37, 747千円 → (23) 42, 516千円〕

公立学校の学校経営品質向上活動を推進し、学校の組織力を高めて教育活動の質の向上をはかるため、管理職のマネジメント能力の向上や活動の中核を担う人材の育成に取り組むとともに、学校関係者評価の導入を進めて開かれた学校づくりを促進します。

(3) （新）学力の定着・向上支援事業

【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

〔(22) — 千円 → (23) 25, 266千円〕

児童生徒の国語、算数・数学及び理科の学力の向上をはかるため、学力向上アドバイザーを要請がある学校へ派遣し、教員への指導・助言を行うなど、国語、算数・数学及び理科の指導方法の工夫改善に係る実践的研究を支援します。

(4) （新）明日のみえを創る高校生育成事業

【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

〔(22) — 千円 → (23) 24, 409千円〕

発展的な理数教育やコミュニケーション重視の英語教育の指導方法等の開発と実践を行うことにより、高校生の実践的な能力を高め、将来、地域の課題等の解決や発展に主体的に参画できる能力や態度の育成をはかります。

(5) キャリア教育バージョンアップ事業

【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

〔(22) 32, 696千円 → (23) 41, 560千円〕

各学校段階を通じた系統的なキャリア教育を推進するとともに、各県立高校の特色に応じた多様なキャリア教育の実践を支援します。また、引き続き雇用状況が厳しい中、高校生の就職支援を行います。

(6) （新）就職指導スキルアップ事業

【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

〔(22) — 千円 → (23) 33, 036千円〕

キャリアカウンセリング、面接指導などのノウハウを有する外部事業者を活用して、教職員の就職指導スキルの向上をはかることにより、高校生一人ひとりが幅広い職業選択ができるよう進路選択に必要な情報や知識を習得させるための支援を行います。

(7) (新) 進路希望実現・就労自立支援事業

【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】

[(22) ー 千円 → (23) 16, 209千円]

自立した一人の県民として社会参画し、生徒一人ひとりの可能性を引き出した進路希望の実現、就労希望の生徒の就労への意欲・関心の向上をはかり、就労先開拓と適正な進路指導に取り組みます。

(8) 外国人児童生徒教育推進事業

【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

[(22) 15, 793千円 → (23) 35, 580千円]

多文化共生の考え方のもと、外国人の子どもへの教育を受ける権利を保障するため、就学支援の取組を充実します。また、日本語指導や学校生活への適応指導の充実をはかるとともに、外国人児童生徒が日本語で学ぶ力を身につけ、自己実現をはかれるよう支援します。

(9) スクールカウンセラー等活用促進事業

【基本事業名：12205 健やかな心を育む教育の推進】

[(22) 175, 752千円 → (23) 212, 416千円]

小・中学校及び高等学校に臨床心理士等を配置し、教育相談体制の充実をはかるとともに、学校において解決困難な問題に対しては、関係機関と連携してチームで支援するなど、多様化・複雑化している生徒指導上の課題解決に向けて取り組みます。

(10) (新) 子どもセーフティー・サポート推進事業

【基本事業名：12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】

[(22) ー 千円 → (23) 3, 376千円]

児童生徒の登下校の安全をはかるため、中学校区単位で、地域の様々な主体が連携し、見守り活動を行うことのできる体制づくりに取り組みます。

(11) (新) みえの教職員授業力向上支援事業

【基本事業名：12207 教職員の資質の向上】

[(22) ー 千円 → (23) 17, 991千円]

教職経験の異なる教員が継続的な授業研究等を行うことにより、教員の授業力の向上をはかるとともに、授業研究担当者の育成や授業研究活動の支援を通して、授業研究の取組を充実させます。

【131 文化にふれ親しむことができる環境づくり】

(1) 活かそう美し国の文化財事業

【基本事業名：13102 歴史的資産等の発掘・保存・継承・活用】

[(22) 114, 192千円 → (23) 122, 000千円]

美し国三重の重要な地域資源である文化財を活かした市町のまちづくりマスタープランの策定や、所有者、地域住民等からの提案による文化財の活用と文化財の修復等をあわせて支援します。

【132 スポーツの振興】

(1) (新) 子どもたちの元気づくり推進事業

【基本事業名：13201 子どもの体力向上】

〔(22) ー 千円 → (23) 25,660千円〕

子どもたちの運動の日常化をはかるため、運動機会を拡充するとともに、子どもたち一人ひとりの運動意欲を高め、体力の向上に取り組みます。

(2) 運動部活動支援事業

【基本事業名：13201 子どもの体力向上】

〔(22) 173,552千円 → (23) 160,070千円〕

中・高等学校の県総合体育大会等の開催や、全国大会等の出場に対する支援により、運動部活動の充実をはかります。

(3) (新) 生涯スポーツ推進事業

【基本事業名：13202 地域スポーツの推進】

〔(22) ー 千円 → (23) 12,222千円〕

広域スポーツセンターを中心として、各市町や総合型地域スポーツクラブに専門的な指導助言等を行うとともに、クラブの発展に必要な人材やスポーツ指導者を養成し、クラブの安定した運営と定着をはかります。

(4) (新) みえのスポーツ強化事業

【基本事業名：13203 競技スポーツの充実】

〔(22) ー 千円 → (23) 122,074千円〕

本県の競技力を向上させるため、選手の強化やジュニア選手の発掘・育成、指導者の資質向上のための講習会等を実施し、国内外の大会で活躍できるトップアスリートの養成を推進します。

(5) 県営鈴鹿スポーツガーデン事業

【基本事業名：13204 スポーツ施設の整備・運営】

〔(22) 419,960千円 → (23) 482,119千円〕

利用者のニーズに応じた効果的、効率的な管理運営を行うとともに、中核的スポーツ施設として機能の充実をはかるため、施設の改修や備品の整備を行います。

3 事業の見直し

	事業本数	事業費 (増減額)
廃止事業	19本	▲499,130千円
休止事業	0本	0千円
リフォーム事業	5本	50,110千円
合計	24本	▲449,020千円

【主な廃止、休止、リフォーム事業】※（ ）内は増減額

(廃止事業)

①学力向上支援事業費 (▲14,272千円)

学力調査結果の活用等による指導方法や評価方法等の工夫改善に取り組んできましたが、今後は国語教育と理数教育の充実を重点的に進めることとし、外部人材を活用した授業改善を図ることにより児童生徒の学力の定着・向上を推進する取組へ移行するため廃止します。

②学校の教育力向上支援事業費 (▲8,500千円)

学校内研修への継続的な支援や研修の中核となる人材育成研修の実施を通して、学校の教育力を高めることに取り組んできましたが、今後は授業研究の文化を学校へ定着させるための支援を重点的に進めることとし、授業研究の校内担当者を継続的に育成する取組へ移行するため廃止します。

(リフォーム事業)

①キャリア教育バージョンアップ事業費 (8,864千円)

校種間の連携によるキャリア教育を推進する地域の拡大に取り組むとともに、各県立高校の特色に応じた多様なキャリア教育の充実を図るよう事業内容を見直します。また、雇用環境が厳しい中、高校生の就職支援の取組を拡充します。